

継獅子など18種類の舞を舞う美作東部を代表する獅子舞

天曳神社宮原獅子舞



指定区分	県指定重要無形民俗文化財
読みかた	あまびきじんじゃみやはらししまい
所在地	美作市宮原(天曳神社)
指定年月日	昭和61年4月4日
解説	天曳神社の秋祭りで、宮原地区から秋祭りに奉納される獅子舞。神楽や継獅子、祇園囃子など18種類の舞いを伝えており、囃子・奴・お多福が登場して獅子をあしらう。300年前に播州赤穂から伝えられたといわれ、獅子舞の盛んな美作東部のうちでも代表的な獅子舞である。
アクセス方法	JR美作江見駅から車で15分
公開状況	10月第2土曜日(宵宮:PM7時～)、日曜日(本宮:PM12:30～)
設備	獅子舞伝承館の駐車場を利用 駐車場  トイレ 
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定重要無形民俗文化財
ぶんかざいめい (文化財名)	天曳神社宮原獅子舞
よみかた	あまびきじんじゃみやはらししまい
しょざいち (所在地)	美作市宮原(天曳神社)
していつひ (指定した日)	昭和61年4月4日
せつめい	天曳神社(あまびきじんじゃ)の秋祭り(あきまつり)に神さまに捧(ささ)げられる獅子舞(ししまい)です。神楽(かぐら)や継獅子(つぎじし)、祇園囃子(ぎおんばやし)など18種類(しゅるい)の舞(ま)いが演(えん)じられます。